



7月13日（日曜）、 「山の手空襲 80 周年 朗読と音楽の集い」を実施します

戦時中、港区（当時は芝区・麻布区・赤坂区）は何度も空襲を受けています。昭和20（1945）年3月10日の下町を中心とした東京大空襲でも当時の3区は大きな被害を受けましたが、山の手を標的にした5月24日、25～26日の山の手大空襲ではさらに徹底した爆撃が行われ、芝区の一部、麻布区・赤坂区の大半が焼け野原となりました。中でも、5月25日夜からの空襲は特に被害が大きく、表参道周辺等でも多くの人が亡くなりました。

平成28年以降、「山の手空襲の体験を次の世代に伝えていくこと」、「歴史から学び、戦争を二度と起こさないようにすること」の2つを目的として、山の手空襲を語りつぐ集い実行委員会によって、集いが開催されています。

地域における戦争の記憶を風化させることなく、若い世代をはじめとする幅広い世代に伝え、平和についてそれぞれが考える機会を提供するため、区は「港区平和都市宣言」40周年を迎える今年度から、5月25日の献花に続き、実行委員会と共催で集いを実施します。

山の手空襲 80 周年 朗読と音楽の集い 概要

日時 令和7年7月13日（日曜）午後1時から3時まで（開場 午後0時30分）

場所 港区立青南小学校 体育館（港区南青山四丁目21番15号）

共催 山の手空襲を語りつぐ集い実行委員会・港区

概要

- ・山の手空襲体験者によるお話
- ・近隣の学校の児童・生徒・学生による体験談の朗読
- ・ピアノ及びヴィオラの演奏（ピアノ：佐藤麻理氏、ヴィオラ：飯頭氏）



昨年度の集いの様子



佐藤麻理氏



飯頭氏

【問合せ先】

人権・男女平等参画担当

課長：小坂（おさか）

電話：03-3578-2007（直通）

総務課 人権・男女平等参画係

係長：大久保（おおくぼ）

電話：03-3578-2025（直通）



みんなと結ぶ「へいわ」
～港区平和都市宣言40周年～

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS